

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 17 年 8 月 11 日 (2005.8.11)

【公開番号】特開 2001-16458 (P2001-16458A)

【公開日】平成 13 年 1 月 19 日 (2001.1.19)

【出願番号】特願 2000-109233 (P2000-109233)

【国際特許分類第 7 版】

H 0 4 N 1/44

G 0 9 C 1/00

H 0 4 L 9/10

H 0 4 N 1/00

H 0 4 N 1/32

【F I】

H 0 4 N 1/44

G 0 9 C 1/00 6 6 0 E

H 0 4 N 1/00 C

H 0 4 N 1/32 Z

H 0 4 L 9/00 6 2 1

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 1 月 18 日 (2005.1.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

予定された受取人に機密保護 F A X 文書を伝達する方法において、

送信を行うファクシミリ・システムへ、ファックスされる宛先情報及び文書を提供するステップと、

前記送信を行うファクシミリ・システムへ、一つのコードを提供するステップと、

F A X されるべき前記文書を、暗号化された F A X 文書へ変換するステップであって、誤り保護及び冗長データを前記文書のデータに組み入れるステップを含んでいる暗号化ステップと、

宛先情報を含んだヘッダ部分と前記暗号化された F A X 文書とを、機密保護 F A X 文書としてファックス送信するステップと、

受信側のファクシミリ・システムにおいて、前記機密保護 F A X 文書を受信するステップと、

受信された機密保護 F A X 文書の前記暗号化された F A X 文書の部分を読むことが不可能な状態で、前記ヘッダ部分を読み取って予定された受取人を確定するステップと、

予定された受取人に前記機密保護 F A X 文書を提供するステップと、

解読システムに、前記予定された受取人から前記コードを提供するステップと、

前記コードを用いて、前記暗号化された F A X を解読するステップと、

前記予定された受取人に対して、F A X された前記文書のファクシミリを提供するステップと

からなることを特徴とする方法。

【請求項 2】

請求項 1 記載の予定された受取人に機密保護 F A X を伝達するための方法において、前

記送信を行うファクシミリ・システムが、機密保護 F A X ドライバを組み込んだプリンタ / スキャナ / F A X 装置からなることを特徴とする方法。

【請求項 3】

請求項 1 記載の予定された受取人に機密保護 F A X を伝達するための方法において、前記送信を行うファクシミリ・システムが、機密保護 F A X アプリケーション及びファックス・モデム回路からなるコンピュータに接続されたスキャナ周辺装置であることを特徴とする方法。

【請求項 4】

請求項 1 記載の予定された受取人に機密保護 F A X を伝達するための方法において、受信側のファクシミリ・システムにおいて前記機密保護 F A X 文書を受信する前記ステップがさらに、印刷される機密保護 F A X 文書として前記機密保護 F A X 文書を印刷するステップを含むことを特徴とする方法。

【請求項 5】

請求項 4 記載の予定された受取人に機密保護 F A X を伝達するための方法において、予定された受取人に前記機密保護 F A X 文書を提供する前記ステップが、前記予定受取人へ前記印刷された機密保護 F A X 文書を提供するステップからなることを特徴とする方法。

【請求項 6】

予定された受取人に機密保護状態で F A X 文書を提供するためのシステムにおいて、文書をスキャンし、ユーザが提供するコードを用いて前記文書を暗号化し、暗号化されないヘッダ部分と一緒に、暗号化された書式の前記文書を送信するための発信側の F A X システムであって、機密保護 F A X 文書が前記暗号化されないヘッダ部分と暗号化された書式の前記文書とを結合したものである、F A X システムと、

前記暗号化されないヘッダ部分が人間に判読できるが前記暗号化された書式の前記文書が人間にとって実質的に判読できないような前記機密保護 F A X 文書を受信し、印刷するための受信側の F A X システムと、

印刷された機密保護 F A X 文書を読み、予定された受取人からコードが提供されたときに前記暗号化された書式の前記文書を解読するための解読システムであって、前記予定された受取人に前記文書のファクシミリ・コピーを提供する解読システムとからなるシステム。

【請求項 7】

請求項 6 記載の予定された受取人に F A X 文書を提供するためのシステムにおいて、前記発信側 F A X システムが、機密保護 F A X ドライバを使用する F A X 装置からなることを特徴とするシステム。

【請求項 8】

請求項 6 記載の予定された受取人に F A X 文書を提供するためのシステムにおいて、前記発信側 F A X システムが、

スキャナと

前記コードを入力するための制御パネルと、

前記文書を暗号化するための中央処理回路と

からなることを特徴とするシステム。

【請求項 9】

請求項 6 記載の予定された受取人に F A X 文書を提供するためのシステムにおいて、前記受信側 F A X システムと前記解読システムが、パソコン・システムの一部であることを特徴とするシステム。

【請求項 10】

請求項 6 記載の予定された受取人に F A X 文書を提供するためのシステムにおいて、前記解読システムがスキャンを行う周辺装置に接続されたパソコンからなることを特徴とするシステム。